



アルルの跳ね橋 ～ゴッホを求めて～

いや～っ！ひゃ～っ！ハチだ！蚊だ！
虫と闘うか、スケッチか。もう無理！もう無理！
しまいにあれれっ？橋がぐちゃぐちゃ。どれがどこ？
跳ね橋の構造 わけワカメ！（笑）
歪んで Pardon! 許してアルルのゴッホさま！

（ アルシュ ロール紙 巻紙 2 分の 1 左側 ）

川のある風景 ～アルルの跳ね橋を背にした眺め～

橋はもう無理！蚊からも脱出！
本当は気になっていた、橋を背にした後ろ側。
優しい村の優しい景色。魚も跳ねる、きれいな水面。
やっぱりこっちも描きたいぞ！
田舎の時間、ほんわか幸せいただいた！

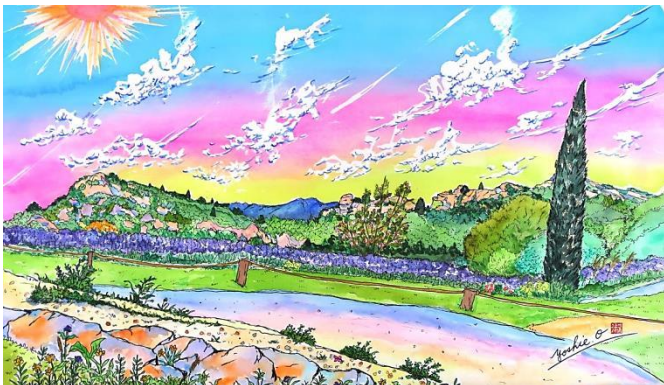
（ アルシュ ロール紙 巻紙 2 分の 1 右側 ）



アルルの街の円形闘牛場

そうなんです、予定は頭の中にありました。
ホントはもっとドーン！ってね。 だけど…
1 番最初に描いたから、ちょっと紙面に収めてみました。
また今度、大きく描きに会いに来ます！

（ ホワイトワトソン F8 ）



ラベンダーと糸杉のある風景 ～レ・ポールの城塞の丘にて～

お城のある高台に行くのを迷っていたら、茶木さん登場、助け舟！私も一緒に連れてって～！迷子にならず、安心しながら帰りがけにはここでもスケッチできてありがたし。
えっ！これはタケノコじゃなくて糸杉なのです、わが父よ！

（ アルシュ F10 の 3 分の 2 ）

大好きな大好きな永沢先生と素敵な仲間たち、そして頼りまくった下野さん。

アルルとレ・ポール、素敵な街と人との出会い、感謝・感謝・感謝の嵐！全てに心を込めて、メルシー・パワー！